



該当する番号に (複数可) 注) 希望する規模の事業者を確約するものではありません	
<b>2. 事業概要</b>	
<b>(1) 基本情報</b>	
事業の分野 該当する番号に (複数可)	1. 公有財産利活用 2. 都市公園 3. 観光施設 4. 教育・文化関連施設 5. 賃貸住宅・宿舎等 6. 廃棄物処理施設・斎場 7. インフラ施設 ( ) 8. その他 ( )
事業の種類 該当する番号に (複数可)	1. 新設 2. 建替え 3. 改修 4. 維持管理・運営 5. その他 ( )
想定する事業類型 該当する番号に (複数可)	1. サービス購入型 2. 収益型 3. 混合型 4. その他 ( )
想定する事業の手法 該当する番号に (複数可) PFI 事業方式 (BTO、RO 等) が具体的に決まっている場合、 「1. PFI 事業」の ( ) 内に記載 ください。	1. PFI 事業 ( ) 方式 2. DBO 方式 3. 包括的民間委託 4. 指定管理者制度 5. コンセッション 6. Park-PFI 7. 土地の賃貸借、8. 建物の賃貸借 9. その他 ( )
事業内容 事業の内容を簡潔にご記入下さい	市内小中学校の保守管理業務・修繕業務の包括管理委託 令和5年度現在：小学校 43 校、中学校 19 校、計 62 校  適正規模・適正配置に係る第一次実施計画 (2018 年～2027 年) 松川小学校、松陵中学校の統合 (義務教育学校) ...令和7年4月開校予定 福島第一小学校、福島第四小学校、清明小学校の統合 ...実施時期未定 立子山小学校、佐原小学校、平石小学校の廃止 ...実施時期未定 小学校 37 校、中学校 18 校、義務教育学校 1 校、計 56 校
現状及び課題	高度成長期の人口増加に合わせて多くの公共施設が整備されてきたが、学校施設に関しては全てが市の管理であり、施設の老朽化、職員のマンパワーやノウハウの不足、修繕・更新費用の不足といった問題から事後保全中心の管理となっているため、今後これらの施設をどのように維持管理していくのかが大きな課題となっている。
前提条件 事業化にあたって事業者考虑到してほしい事項等を簡潔にご記入ください	○業務の効率性 ○市民サービスの向上 ○トータルコストの削減 ○地元事業者の参画、成長機会 ○維持管理の水準向上
事業スケジュール (予)	令和6年度 委託事業内容の決定、次年度予算措置

定)	令和7年度 公募型プロポーザル実施、事業開始準備及び詳細協議 令和8年度 事業開始
<b>(2) 対象地</b>	
所在地(交通情報含む)	別添資料の通り
敷地面積	別添資料の通り
土地利用上の制約	-
所有者	市
周辺施設等	-
対象地周辺の環境	-
その他(上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	-

添付資料

- 1. 小中学校一覧
- 2. 福島市の小中学校の位置
- 3. 本市学校施設維持管理業務の実態